

【説明資料】

令和6年度 国内における 米陸軍との実動訓練について (オリエント・シールド24)

令和6年6月
防衛省

令和6年度 国内における米陸軍との実動訓練について (オリエント・シールド24)

訓練の目的

陸上自衛隊及び米陸軍の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する際の連携要領を実行動により演練し、共同対処能力の向上を図ることを目的としています。

実施場所

訓練実施場所は、饗庭野演習場、矢臼別演習場、伊丹駐屯地、航空自衛隊計根別着陸場の使用を予定しています。また、日米の航空部隊等が明野駐屯地を駐機等のため使用する予定です。

実施期間

令和6年7月18日から7月26日

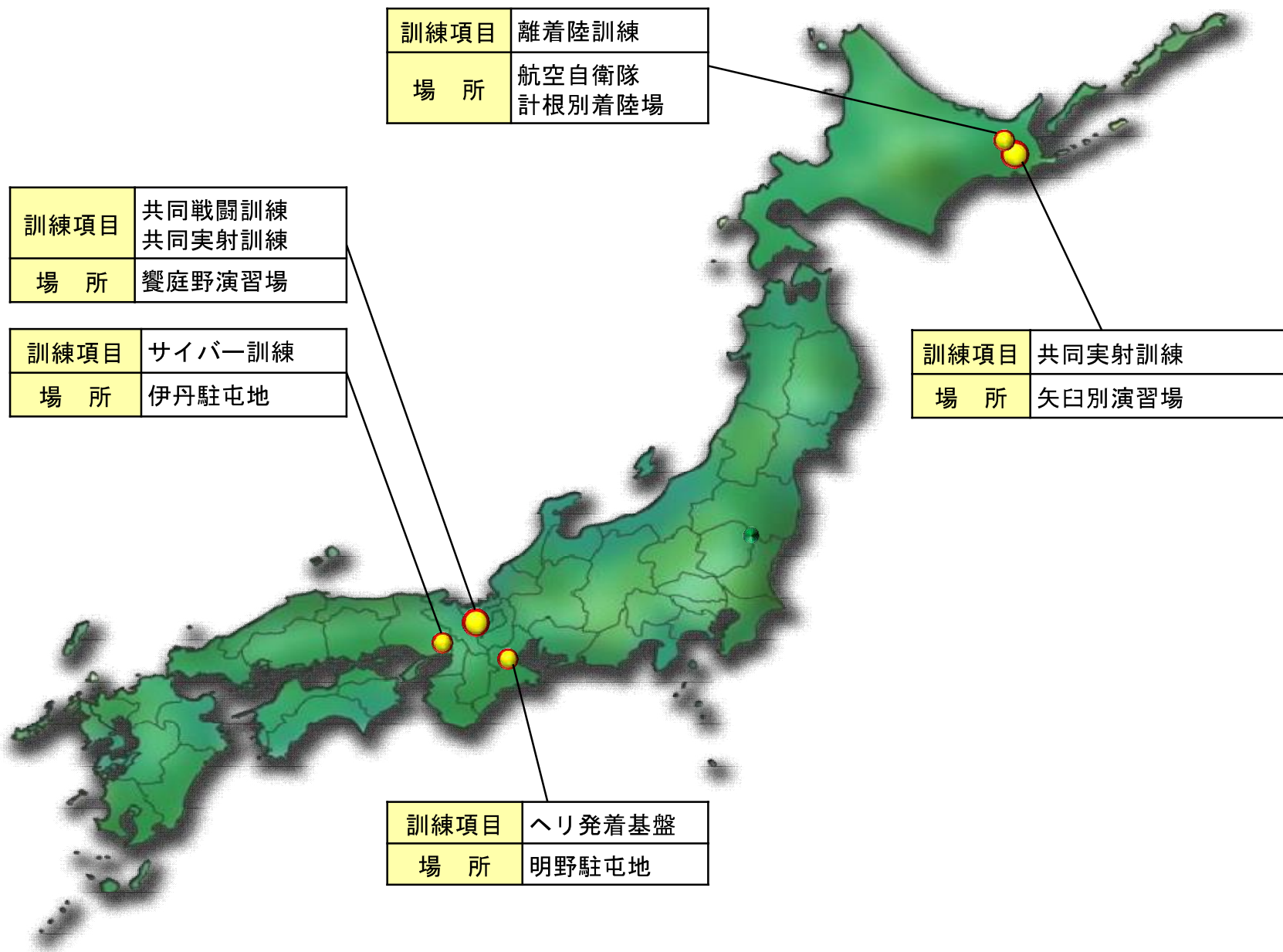
(訓練準備は7月9日、撤収は8月2日まで予定)

演習の内容

- 本年7月18日から7月26日にかけて、滋賀県の饗庭野演習場及び北海道の矢臼別演習場を主体として、米陸軍等との実動訓練を実施する予定です。
- 今回の日米共同訓練は、共同対処能力の向上のため、饗庭野演習場において、陸自の諸職種協同部隊と米陸軍歩兵部隊等との共同戦闘訓練、陸自と米陸軍の攻撃ヘリコプター(AH)、対戦車火器、各種小火器による共同実射訓練等を行うとともに、矢臼別演習場において、陸自88式地对艦誘導弾(88SSM)(非実射)・155mm榴弾砲(FH-70)及び米陸軍・米海兵隊HIMARSによる共同実射訓練を実施する予定です。

また、伊丹駐屯地において、サイバー攻撃対処に資する専門家交流を実施する予定です。

令和6年度 国内における米陸軍との実動訓練について (オリエント・シールド24) (イメージ図)



北海道における訓練について

矢臼別演習場においては、陸自の88式地対艦誘導弾（88SSM）（非実射）・155mm榴弾砲（FH-70）及び米陸軍・米海兵隊のHIMARSによる共同実射訓練を実施する予定です。また、航空自衛隊計根別着陸場において、米軍輸送機（C-130）の離着陸訓練を実施する予定です。

米航空機離着陸訓練



米軍：C-130

航空自衛隊
計根別着陸場

矢臼別演習場

共同実射訓練

陸自：88SSM（非実射）



陸自：FH-70（実射）



米軍：HIMARS（実射）

